

第4号様式（第10条関係）

会 議 録（要 旨）

会 議 名	第16回武蔵村山市環境審議会
開 催 日 時	平成24年3月14日（水）（午後2時～3時）
開 催 場 所	405会議室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：柳下佳仁会長、熊木正好副会長、佐藤憲子委員、高橋洋委員、島村紘委員、大當耕一委員、本木靖典委員、佐藤敏之委員 欠席者：飯田いずみ委員、青柳憲和委員、 事務局：市民生活部長、環境課長、環境課主査（環境保全グループ）、環境課主事（環境保全グループ）
議 題	1 武蔵村山市環境基本計画（改訂版）（案）のについて 2 その他
配 布 資 料	・武蔵村山市環境基本計画（改訂版）（案）
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	議題1：前回の審議会で、「武蔵村山市環境基本計画（改訂版）（案）」で指摘のあった部分を修正し、市長に答申することに決定した。 議題2：その他
審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。) (○=委員、 ●=事務局等)	議題1 武蔵村山市環境基本計画（改訂版）（案）について ● 前回指摘のあった、武蔵村山市環境基本計画（改訂版）（案）の修正点を説明。 【主な意見等】 ○ 21ページ 第2章 狭山丘陵周辺公園面積の目標415.1haとしているが、現実的に不可能な目標ではないか。 ● 計画策定時の目標数値に誤りがあったため、公園計画決定面積の219.2haに修正する。 ○ 26ページ、第2章 クリーン作戦のごみの不法投棄回収量が少ないのはなぜか。 ● 不法投棄回収量が計画策定時の現状1,260kgであったが、現状の回収量が830kgに削減されているためである。 ○ 26ページ、第2章 クリーン作戦のごみの不法投棄回収量の目標数値が低いのはなぜか。 ● 計画策定時の目標1,000kgであったが、現状では830kgであり、当初の目標をすでに達成したため、さらなる不法投棄ごみの回収量の削減を推進するため、目標数値を660kgに設定した。 なお、目標数値を少なく設定した理由は、今後、出来るだけごみの排出を抑制し、ごみの少ないまちにしていくためである。 ○ 以上、意見が無いようなので、今回御指摘いただいた意見を取り込み、内容を修正して市長に答申したいが。 ● 結構である。 ○ 議題1の「武蔵村山市年環境基本計画（改訂版）（案）について」は以上で終了とする。 議題2 その他 ○ 議題2の「その他」に入るが、事務局から何かあるか。 ● 市長への答申の日程については、正副会長に後日お知らせする。 ○ 第16回武蔵村山市環境審議会を閉会する。

会議の公開・ 非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開 ※一部公開又は非公開とした理由 []	傍聴者： 0 人
-----------------	---	----------

会議録の開示・ 非開示の別	<input checked="" type="checkbox"/> 開示 <input type="checkbox"/> 一部開示（根拠法令等：) <input type="checkbox"/> 非開示（根拠法令等：)
------------------	---

庶務担当課	市民生活部	環境課	(内線：295)
-------	-------	-----	----------

(日本工業規格A列4番)